

2015年 第42号 発行 橋本 和子



すずらんジャーナル

船橋市議会議員

はしもと 和子

市民相談はお気軽に 公明党控室 436-3032

希望の未来へ!あなたと市政のかけ橋に

『笑顔で・誠実・迅速に』をモットーに『笑顔の庶民派NO. 1』

を目指し、現場を歩き、対話に動いてまいります。

10月1日保健福祉センターがオープン!



「地域活動支援センター・オアシス」

精神障害者の生活を支え、抱える課題の解決や、電話や来所による相談、仲間同士の交流やレクリエーション活動の場の提供、生産活動及び創作的活動の機会を提供。



船橋市北本町1-16-55

保健所・家庭児童相談室・こども発達相談センター・中央保健センター・中部地域包括支援センター・夜間休日急病診療所などの施設が併設されました。

平成27年第3回(9月)定例議会の報告をさせていただきます。

# 認知症にやさしいまちづくり

認知症の人が認知症とともによりよく生きていくことができるような環境整備が必要なことから、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることが出来る社会の実現を目指すために、国において

**新オレンジプラン**が策定されましたので、本市の取り組みを伺いました。

- ①認知症への理解を深めるための**普及・啓発**の推進
- ②認知症の容態に応じた適時・適切な**医療・介護等**の提供
- ③**若年性認知症施策**の強化
- ④認知症の人の**介護者への支援**
- ⑤認知症の人を含む高齢者に**やさしい地域づくり**の推進
- ⑥認知症の予防法、診断法、治療法、リハビリテーションモデル介護モデル等の**研究開発**及びその成果の普及の推進
- ⑦**認知症の人やその家族の視点**の重視



Q.「認知症の人にもやさしいお店認定事業」について三原市に視察に行って来ま



した。認知症に理解がある事業所・施設・店舗等を『やさしいお店』とし、認知症サポーター養成講座を受け、店頭や営業車にステッカーを張り付けてもらうもの

です。認知症の方が安心して買い物ができるようにしてあげたいがどうか。

A.認知症を正しく理解し、認知症であることの気づき、認知症の方への接客、  
接遇力向上のために、商店会連合会・大型店連絡協議会へ認知症サポーター養成講座の開催を依頼した。

Q.様々な相談を受ける中で、ご家族の様子が尋常ではなく、どうしたらいいか分からず、悩んでいる方がいました。このような方のために、複数の専門職が、初期の支援を包括的、集中的(概ね6か月)に行い、自立生活のサポートをする**認知症初期集中支援チーム**について、どの様になっているのか。

A.**専門医による認知症相談事業**を地域包括支援センターで行っている。この事業と関連性を整理し、平成28年度はモデル事業として3チームを設置。また、



千葉県が指定した**認知症疾患医療センター**と**認知症初期集中支援チーム**との連携が必要なので、指定を受けている千葉病院・八千代病院と協議し、平成29年度より本格実施する。

Q.認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う認知症カフェ等の設置の推進も求められています。本市ではどの様に考えているのか。



A.地域において集いや活動の場が増え、地域で介護

者への支援が進むことは、大変重要である。船橋市認知症高齢者グループホーム連絡会と意見交換をし、行政が出来る支援を協議していく。

# 自閉症・情緒障害特別支援学級について

Q. 自閉症・情緒障害の児童は、環境の変化にとっても敏感です。小学校から中学校へ進学という大きな環境の変化は、親でも理解できないほどのプレッシャーや不安を抱えています。小学校から続いている環境、すなわち周りの児童に理



解をしてもらっているということなど、環境をなるべく引き継いで進学できることが、安心を与えることになります。来年度、二宮中学校に自閉症・情緒障害の支援学級が設置されることになりましたが、今後どのような考えに基づいて設置をしていくのか。

A. 障害のある児童生徒数の推移、通学の安全性、利便性などを勘案して設置をする。小学校から中学校への進学という環境の変化は大きな精神的な不安をともなう。その不安軽減のためにも、支援学級の増設に努める。

\*詳しくは、<http://funabashi.gijiroku.com/>をご覧ください。

はしもと 和子 090-5574-9079

ホームページ [hashimoto-kazuko.jp](http://hashimoto-kazuko.jp)

市政に関するご意見・ご感想をお寄せください。

S.35年生まれ 長野県軽井沢町生まれ 小諸商業高等学校卒業

八十二銀行入行 S.57年より船橋市在住 H.27年より保護司

